

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

まぶたをとじて心で聴く 朗読会へどうぞ

●朗読サークル「こだまの会」

朗読サークル「こだまの会」では、第14回朗読発表会を次のとおり開催します。今年もたくさんさんの作品を朗読します。お誘い合わせてどうぞ。

●とき 9月14日(土) 午後1時30分から

●ところ くらじの郷

●朗読する作品 芥川龍之介の「杜子春」を全員で輪読、茨木のり子の「マザーテレサの瞳」など

●参加料 無料

●問い合わせ 矢野百合子 ☎ 42局 6749番まで

鞍手のぞみ保育園 1泊2日のお泊り保育

●鞍手のぞみ保育園

鞍手のぞみ保育園では、7月13日の土曜日から1泊2日でお泊り保育を行いました。対象の園児は来春小学校入学予定のきりん組の年長さん22人。今年の目玉は、園オリジナル手作り竹細工のそうめん流し。そうめんが流れてくると子どもたちは歓声をあげ、夏の風物詩を満喫していました。



めざせ!! きらくソースグランプリ きらくソースゆるキャラ大募集!!

●鞍手町商工会青年部

鞍手町商工会青年部では、「第1回きらくソースグランプリ」を開催します。きらくソースは、昭和40年代から、地元の人々に愛されてきた「きらく食堂」の甘くて辛くてスパイシーな癖になる特性のソース。平成14年に店の看板を下ろし、それから10年、商工会青年部でその幻のソースを復活させ、販売を開始しました。そのソースを使用したグルメコンテストを開催し、グランプリを獲得したレシピには、「B級グルメ」認定を目指していきます。また、きらくソースのゆるキャラを製作することが決定しました。そこで今回「きらくソースレシピ」と「きらくソースゆるキャラ」を次のとおり大募集します。

●募集期間 8月31日(土)まで

●応募方法 専用の応募用紙に住所、氏名、年齢、連絡先と必要事項(きらくレシピ・ゆるキャラのいずれか)を記入し、商工会館へ持参もしくは郵送、もよりの回収箱(町役場・中央公民館・レッドキャベツ・川食・鞍手町のセブンイレブン各所)へ投函。また商工会青年部ホームページ <http://www.geocities.jp/kurateseinenbu> から応募用紙等はダウンロードすることができます

●1次審査 ▼きらくレシピ 9月上旬に書類選考▽ゆるキャラ 9月上旬に選抜

●最終審査・表彰 ▼きらくレシピ 10月27日(日)のくらて元氣まつりにて、実際に調理し試食審査▽ゆるキャラ くらて元氣まつりにて発表・表彰

●応募に関する注意事項 ①応募は、レシピ及びゆるキャラ1人各1応募まで②レシピ及びキャラクターの著作権は鞍手町商工会青年部に帰属(加工・修正を行う場合有)③試作用ソースは販売店にて購入してください④当日の材料費は青年部で負担します⑤応募書類は返却しません⑥コンテストの風景・参加者の肖像は、商工会ホームページ等で掲載する場合があります

●問い合わせ 鞍手町商工会事務局 ☎ 42局 0357番まで

表装

栗田嘉子さん
(中山)

古い羽織の裏を頂きました。よく見ると加茂祭と示してあった。これは由緒ある京都の祭りだと思い表装軸にしました。京都下鴨神社及び上賀茂神社の祭当日冠や牛車、棧敷の御簾など葵薔で飾ったことから葵祭と言うのだそうです。



陶芸

荒木雪枝さん
(古門)

ワクワク、ドキドキ、入会して約半年。初めてのことで感動の連続です。こんな楽しい食器が出来ました。おいしい食事になりそうです。



直鞍一周駅伝競走 参加チーム募集

●第68回直鞍一周駅伝競走大会実行委員会

直鞍のまちを颯爽と駆け抜けてみませんか。

●とき 12月15日(日) 午前10時スタート(雨天決行)

●参加資格 一般社会人で編成したチーム(専門学校は可)ただし、高校生以上の学生は3人まで。原則5キロメートルを最低25分以内で走れる人

●参加料 1チーム一万円

●申込期限 11月15日(金) 午後5時まで

●問い合わせ 鞍手郡体育協会(鞍手町中央公民館内) ☎42局7200番まで

三六〇年の伝統を 体感してみませんか

●永谷区

文化財にも指定されている、古くからの伝統行事永谷盆綱を次のとおり行います。勇壮な引き手たちの姿を目のあたりにしてみませんか。

●とき 8月14日(水)▽子ども綱Ⅱ午後8時30分から▽本綱Ⅱ午後10時50分から

●ところ 永谷真教寺下街道

●問い合わせ 伊藤悠二さん(永谷区長) ☎42局0354番まで

同和問題 啓発強調月間

●教育課社会教育班

7月4日、「いのちと夢のコンサート」と題して、わたあめ音楽事務所の弓削田健介さんを講師にむかえ講演会を行いました。この講演会は、人権問題に関する正しい理解と認識を深めるためのもので、今回は、人権の大切さを音楽を通して伝えて頂きました。音楽には自然と心にしみ入るものがあり、会場を訪れた参加者の心にも深く刻み込まれたことでしょう。



リレーエッセー

晴れたらいいね。

幸田静代さん(47歳・小牧)

VOL
173

夏休みになると毎年家族で旅行をしたのですが、いつも問題になるのは宿泊先でした。ホテルの部屋は4人部屋であることが多く、5人家族の私たちは度々悩まされたものです。

日常とは違った体験が出来て、子どもともとても生き生きと楽しんでいた姿が思い出されます。特に川で釣った魚を焼いて食べたときのことなどは、よほど印象が深かったのか今でも思い出話にのぼるほどです。

や昆虫採集など小さなお子さんでも楽しめるのではないかと思います。わざわざ遠くにまで出かけるのは大変ですが、身近にこんな整ったスポットがあるので、気軽に近所さんやママ友さんたちと遊びに行ってみてはいかがでしょうか。

たのがキャンプ場のコテージでした。一棟単位で借りられるため金額的にもリーズナブルですし、広さも十分あって、ロフト付きなどお洒落な造りの物も多いのです。

大谷のキャンプ場にもスポーツ合宿で訪れたことがあります。少し奥まった静かな場所にあり、施設はどれもきれいに管理されていて、コテージの数も多くびっくりしました。

うか。大げさではない「ちよっと特別」な夏の思い出が出来るのではないかと思います。

今回は、梶原綾子さん(弥生)です。

手編み

河野ミツエさん
(城ヶ崎)

サマーセーターを編んでみました。糸が細くなかなか段数が上がらず、少々大変でしたが、出来上がってみるとチョット気に入りました。今年の夏は大いに活躍すると思います。



俳句

白石実枝さん
(新北)

仏様に夏菊をお供えし、お参りました。そのお念仏の声は仏様にしか伝わらない小さな声です。そのままを句にしてみました。

夏菊や 声なき声の お念仏

広報 ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場総務課☎42局2111番まで、ご連絡ください。